

2020 年 11 月 27 日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106
アウディコミュニケーション センター

アウディ、フォーミュラ E 世界選手権を戦う Audi e-tron FE07 を公開

- Audi MGU05 パワートレインの総合効率率は 95%以上
- Audi Sport ABT Schaeffler は新しいカラーリングを採用し、新しいパートナーを獲得
- バレンシア（スペイン）で開催される公式テストでサーキットデビュー

（ドイツ本国発表資料）2020 年 11 月 26 日、ノイブルク アン デア ドナウ：

0~100km/h 加速はわずか 2.8 秒、マシン全体の効率は 95%以上、あらゆる細部に至るまで不測の事態に対応。これらは、Audi Sport によって開発され、新しい Audi MGU05 モータージェネレーターユニットを搭載するニューマシン、Audi e-tron FE07 の特徴です。この新しい電動レーシングカーは、スペインのバレンシアで開催される公式テストでサーキットデビューを果たします。

2021 年シーズンに初めて正式な FIA フォーミュラ E 世界選手権となる来シーズンの開幕戦は、1 月中旬に南米のチリで開催されます。アウディにとって、電気自動車によるレーシングシリーズは、世界最高峰のモータースポーツに参戦するというだけでなく、持続可能なデジタルプレミアムモビリティ企業への変革を目指しているアウディの取り組みを完璧にサポートするものでもあります。「モータースポーツは、アウディとその技術開発にとって、常に決定的に重要な意味を持っています。これは、アウディの有名なスローガンである“Vorsprung durch Technik”（技術による先進）を体現するものでもあります」と、チーム代表のアラン マクニッシュは述べています。

フォーミュラ E の“シーズン 7”では、もう一つの新しいテクノロジーも公開されます。「Audi e-tron FE07 は、今回初めて社内で開発された完全に新しい電動パワートレインを搭載しています」と、Audi Sport E パワートレイン開発責任者のステファン アイヒャーは述べています。近年、アウディの電動レーシングカーには、テクノロジーパートナーのシェフラーと共同開発したパワートレインを搭載し、毎年改良を繰り返して最適化を図ってきました。今回、アウディは、2021 年シーズンを戦うために、まったく新しい MGU インバーターユニットをゼロから開発しました。「我々は、あらゆる面で限界に挑戦しました」とアイヒャーはコメントしています。

そのため、Audi MGU05 と呼ばれる新しいパワートレインが開発されました。これは、内部ローターコンセプト、外部マグネット、非常に効率的な冷却システム、6 相交流システムを備えた 1 速ドライブトレインです。さらに、ステファン アイヒャー率いるエンジニアリングチームは、軽量の素材とインテリジェントな車両構造を統合することで、以前のユニットと比較して明確な軽量化を実現しました。「このような軽量化による節約を、新しい MGU ユニットの効率をさらに高めることにつぎ込みました。それでも、新しい MGU インバーターユニットの重量は、わずか 35kg 未満です。これは、チーム全体の努力による素晴らしい成果です」とアイヒャーは説明しています。

効率はフォーミュラ E で成功するための重要な要素です。「だからこそ、システムのエネルギー損失を最小限に抑えるために、あらゆる手段を講じています」と、Audi Sport フォーミュラ E プロジェクトリーダーのトリスタン サマスケイルは述べています。社内のテストベンチで行われた大規模な開発作業は、この目的を達成するための決定的な要素となりました。数多くの厳しいテストサイクルを実施し、高電圧システム全体を最大のパフォーマンスレベルに引き上げるために、パワートレイン全体が徹底的に見直されました。その結果、素晴らしい成果が得られました。「パワートレインの全体的な効率

は 95%以上に達しました。新しい MGU インバーターユニットは、あらゆる走行条件で 97%を超える効率を実現しています」

この新しいパワートレインは、コンパクトなサイズと優れたパフォーマンスを大きな特徴としています。「アウディの MGU ユニットの、同等の出力 (250kW) を発生する内燃エンジンと比較すると、効率が 2 倍高いだけでなく、重量 35kg 未満の MGU ユニットの、内燃エンジンよりもはるかに軽量です」と、トリストラン サマースケイルは説明しています。「これは、電動パワートレインが、非常に効率的なソリューションであることを明確に示しています」

ルーカス ディ グラッシとレネ ラストがステアリングを握る Audi e-tron FE07 の外観は、デザインが一新されました。カラーリングのハイライトは、明るいオレンジ色と、テクノロジーパートナーのシェフラーによる印象的なグリーンで、フロントエンド全体には、ホワイトのプライマーコートが施されています。パートナーの面では、世界有数の潤滑油ブランドであるカストロールと、ファッションおよびライフスタイル企業の Casa Moda (カーサモーダ) の 2 社が新たに加わっています。

Audi e-tron FE07 は、11 月 28 日からスペインのバレンシアで開催される公式テストで一般に初公開されます。12 チームすべてが 12 月 1 日までバレンシア・サーキットでテストを実施し、その後、マシンと装備一式が南米に向けて輸送されます。